

アントロポゾフィー薬学の源流

The roots of anthroposophic pharmacy



アントロポゾフィー薬学は、ルドルフ・シュタイナーの創始した人智学の観点からの人間理解をもとにした薬学ですが、そのさらなる背景として、西洋文化のなかの、錬金術やヘルメス主義といった神秘思想を見出すことができます。とくに薬学という性質上、錬金術の系譜は大きな源泉でしょう。錬金術の祖といわれる古代のヘルメスから、薔薇十字団の創設者とされるクリスチャン・ローゼンクロイツ、そして錬金術師であり医化学の祖とも呼ばれるパラケルスス。

シュタイナーへと至るまでの神秘思想を錬金術を軸に、薬学の観点から迫ります。

講師：アルベルト・ヨセフ・シュミドリ氏（ドクタートレーナー、医薬品開発者）

通訳：入間カイ氏



2019年7月14日（日）16:00 - 19:00

16:00-18:30 シュミドリ氏 特別講演

18:30-19:00 あげつまクリニック院長のミニコンサート

ところ — あげつまクリニック別館 NOVALIUM（愛知県豊田市今町 2-66）

参加費 — 2,500 円

申込 — 下記まで「お名前」「ご連絡先」「ご住所」を明記のうえご予約ください。

申込・お問い合わせ先

一般社団法人日本アントロポゾフィー医学の医師会 芹澤敬子

Fax：055-971-6770 Eメール：serizawakeiko@gmail.com